学校番号	３０２

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	書道Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「書Ⅰ」　（光村図書）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・高校の芸術科書道では、小学校・中学校での書写を基本に、漢字の書、仮名の書、篆刻、漢字かな交じりの書の分野について学習します。先人の残したすばらしい作品から様々な書の技法を学び、自らもまた個性あふれる作品作りをします。字の上手い、下手にこだわることなく、書への関心を持ち、意欲的に取り組んでください。
・用具・用材の準備や管理、作品、作品集の提出、これらに留意してください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
　書の表現の方法や形式、多様性などについて幅広く理解するとともに、書写能力の向上を図り、書の伝統に基づき、効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
　書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
　主体的に書の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・書の表現の方法や形式、書表現の多様性について幅広く理解している。 ・書写能力を向上させるとともに、書の伝統に基づき、作品を効果的に表現するための基礎的な技能を身に付け、表している。	・書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりしている。	・書の伝統と文化に親しみ、書を通して主体的に心豊かな生活や社会を創造していく態度を養おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	書へのいざない	・用具・用材 ・書くときの姿勢・筆の持ち方・構え方 ・筆使い 「基本点画」 ・書写から書道へ 「永」	a:用具・用材の役割とその扱い方について理解している。 a: 書くときの姿勢・筆の持ち方・構え方について理解している。 a: 筆使いについて理解し、基礎的な技能を身に付けている。 b:筆を意図に応じて使い、表現を工夫することができる。 c:主体的に書の表現に取り組もうとしている。	観察	作品 ワークシート	作品 ワークシート
	漢字の書（楷書）	・楷書の学習（基本点画） ・「風花」 ・「自分の下の名」	a:楷書の基本的な点画や線質の表し方と用筆・運筆の関係を理解している。 b:楷書の基本的な点画や線質の表し方と用筆・運筆の関係を理解し、創造的な表現を身に付け表している。 c:「風花」の文字の違いについて、小グループ内で何が違うか意欲的に話し合おうとしている。	観察	作品 ワークシート 作品集 相互批評	作品 ワークシート 作品集 相互批評
		・「孔子廟堂碑」	a:臨書を通して「孔子廟堂碑」の字形や線質、点画の特徴を理解し、それを表現するための用筆・運筆の技法を理解している。 b:「孔子廟堂碑」の書風を的確に捉え、その美を感受している。 b:鑑賞を通して「孔子廟堂碑」の書風とそれを形成する表現の要素を理解し、臨書に生かしている。 c:「孔子廟堂碑」に関心をもち、その美を味わおうとしている。	観察	作品 ワークシート 作品集	作品 ワークシート 作品集

		・「牛橛造像記」 ・「造像記風創作」 漢字2文字	a:臨書を通して「牛橛造像記」の字形や線質、点画の特徴を理解し、それを表現するための用筆・運筆の技法を理解している。 b:「牛橛造像記」の書風を的確に捉え、その美を感受している。 b:鑑賞を通して龍門造像記の共通の書風とそれを形成する表現の要素を理解し、臨書に生かしている。 b:「造像記」風に適した漢字２文字を選ぶことができ、その筆使いを理解し、表現できる。 c:「牛橛造像記」に関心をもち、その美を味わおうとしている。	観察	作品 ワークシート 作品集	作品 ワークシート 作品集
2学期	漢字の書（行書1）	・「蘭亭序」 ・「行書創作」 漢字2文字	a:臨書を通して「蘭亭序」の線質や点画の特徴を理解し、それを表現するための用筆・運筆の技法を理解している。 b:書聖・王羲之と「蘭亭序」の書道史的価値や、諸本の発生の経緯を理解したうえで、「蘭亭序」の書風を的確に捉え、その美を感受している。 b:鑑賞を通して「蘭亭序」の書風とそれを形成する表現の要素を理解し、臨書に生かしている。 b:漢字２文字を行書で書く筆使いを理解し、表現できる。 c:行書の成立過程や、字形や用筆の特徴について、主体的に確認している。 c: 「蘭亭序」の書風とそれを形成する表現に関心をもち、その美を味わおうとしている。	観察	作品 ワークシート 作品集	作品 ワークシート 作品集

	篆刻	「姓名印」 白文	a:篆刻制作の手順を理解し、選文・検字や布字、運刀に関する知識や技法を理解している。 b:姓名印が使われる場面や押印された様子を想定し、表現効果を考慮して印稿を作成している。 b:様々な種類の姓名印を鑑賞し、表現の工夫とその効果を感じ取るとともに、自分の表現に生かしている。 c:篆刻に関心をもち、主体的に制作に取り組んでいる。	観察	作品 ワークシート 作品集	作品 ワークシート 作品集
	漢字の書（行書2）	・「風信帖」	a:臨書を通して「風信帖」の文字の骨格や線質、全体構成の特徴を理解し、それを表現するための用筆・運筆の技法を理解している。 b:「風信帖」の書風を的確に捉え、その美を感受している。 b:鑑賞を通して「風信帖」の書風とそれを形成する表現の要素を理解し、臨書に生かしている。 c:「風信帖」に関心をもち、その美を味わおうとしている。	観察	作品 ワークシート 作品集	作品 ワークシート 作品集
3学期	漢字仮名交じりの書	・漢字仮名交じりの書とは	a:漢字仮名交じりの書の特徴を理解している。 b:漢字仮名交じりの書に見られる多彩な表現や個性を味わっている。 c: 漢字仮名交じりの書に関心をもっている。	観察	作品 ワークシート 作品集	作品 ワークシート 作品集

		・心に響く言葉を書く	a:表現のねらいに対する技法上の工夫とその効果について理解している。 b:題材から連想するイメージの違いや表現の工夫によって、多彩な書の表現が生まれることを理解し、それぞれの表現のよさを味わっている。 c: 漢字仮名交じりの書で創作・表現をすることに関心をもっている。	観察	作品 ワークシート 作品集	作品 ワークシート 作品集
		・好きな言葉を書く	a:古典や古筆の学習を通して習得した、書体・書風や紙面構成、用具・用材に関する創作の手順を理解している。 b:創作した作品を互いに鑑賞し、批評し合うことで、表現の意図と技法の効果について工夫している。 b:表現のねらいを明確に定め、古典や古筆の学習を通して習得した知識・技能を生かして構想をねっている。 c: 漢字仮名交じりの書の創作に関心をもち、主体的に取り組んでいる。	観察	作品 ワークシート 作品集 相 互 批評	作品 ワークシート 作品集 相互批評

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度